

景気・雇用対策に 情報共有と庁内連携で

失業者を市が直接雇用する緊急対策も

市では、低迷する景気への対策として、今年度3回にわたって緊急景気対策に取り組んでいます。しかし、世界的な不況と金融危機により景気や雇用環境が厳しさを増している状況を踏まえ、全部長級職員などで構成する「緊急景気・雇用連絡会議」を設置し12月18日、第1回の連絡会議を開催しました。



会議では、景気・雇用などに関する情報の共有化を図るとともに、緊急景気対策や新たに実施する緊急雇用対策（下欄参照）などに各部署が連携して総合的に取り組んでいくことを確認しました。

緊急雇用対策事業

臨時雇用の市職員を募集します

市では、市内の雇用環境が厳しさを増していることを受け、失業者などを賃金職員として直接雇用する「緊急雇用対策事業」を行い、再就職に向けた生活を支援します。

- 事業期間 平成21年1月～3月末(当面)
- 対象者 市内に住所がある失業者など(応募要件があります)
- 雇用期間 2カ月程度をめどに雇用機会を広く提供
- 業務内容 事務補助、または作業補助
- 選考 書類審査、面接
- 申込・問合せ先 登録申請書(市役所・支所のほか郵便請求、HPで取得可)に失業者であることがわかる書類を添付し、総務課(☎35-3133へ)へ提出

元気印の集落づくり意見交換

集落実態調査ワークショップを開催します

全国各地で集落の自治機能低下に伴う生産基盤の荒廃や固有資源の消滅などが問題となっています。市では今年度、岐阜経済大学と協働で集落の状況や集落活動の実態などの調査を行い、総合的な施策や効果的な事業を検討するため、「集落実態調査」を実施していきますが、調査の中間報告を兼ねてワークショップを行

います。

今回のワークショップでは、岐阜経済大学の学生、市民、市職員が一緒に、集落機能を維持・向上していくために何ができるのかを考えます。

なお、中間報告、およびワークショップの結果は、年度末までに最終的なとりまとめを行う予定です。

期日 2月5日(木)

時間 午後1時30分～4時

(予定)

場所 市役所

定員 40人

(超えた場合は抽選)

申込方法 1月23日(金)まで

TEL、FAX、HP

問合せ先

企画課

FAX ☎35-3134
☎35-3174

きらり。20歳の感性

「はたちの思い 一行詩」に360余の応募

新成人としての決意や思い、社会の中で体験したり学んだことを詩に綴る「はたちの思い 一行詩」に、369点の応募をいただきました。作品の中から最優秀賞2作品、優秀賞6作品、佳作29作品が選ばれました。

◎最優秀賞(2点)



赤野 公宣さん
(岡本町3)

【作品】

私を包む母の手の温もり。
私を守る父の手の大きさ。
手を差し伸べる優しい心を教えてくれた親にありがとう。



中川 篤さん
(堀端町)

【作品】

幾つになつたんやな。近所のおばちゃん、床屋のおじさんは聞く。少し誇らしく答える。はたちになつたんや。

◎優秀賞(6点・敬称略)

青木 惇(上岡本町8)、打保早紀(上岡本町7)、室崎伸子(下岡本町)、河上亜衣(吹

屋町)、東 嘉仁(久々野町小坊)、保木口苑美(冬頭町)

◎佳作(29点・敬称略)

《高山地域》荒木菜々、高田真理、田屋佑二郎、諸屋和佳奈、木村安那、佐々木貴浩、中井 博、森 敏也、石原 伶奈、大本智美、杉谷朋美、巢鷹 宏、坂口文香、西村拓也、溝尻政次、矢嶋尚也、《丹生川地域》織橋幸子、大門康洋

《清見地域》荒木菊絵、《莊川地域》長田大輝、《一之宮地域》砂畑裕希子、《久々野地域》岩佐綾香、《朝日地域》小田春樹、《高根地域》嗟哉 唯、《国府地域》岩崎未希、坂田佳子、坂本裕介、横川千華、《上宝・奥飛騨温泉郷地域》平田栄美

問合せ先

生涯学習課
☎35-3123

●平成21年1月スタート。産科医療補償制度が始まります。

妊婦の皆様が安心して産科医療を受けられるように、分娩機関が加入する制度です。この制度に加入している分娩機関でお産すると、万一の時に補償の対象となります。